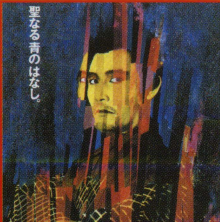


「あじまあのウタ 上原知子～天上の歌声」公開記念



# オキナワン あじまあフェスタ

あじまあ(=交わる・交差点)

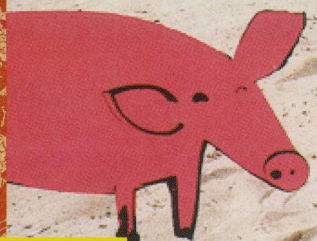
- 『ナビィの恋』 1999年/監督:中江裕司
- 『豚の報い』 1999年/監督:崔洋一
- 『ティンク・ティンク』 1994年/監督:照屋林賢
- 『ウンタマギルー』 1989年/監督:高嶺剛
- 『激動の昭和史 沖縄決戦』 1971年/監督:岡本喜八
- 『ひめゆりの塔』 1953年/監督:今井正
- 〈特別上映〉『琉球の魂を唄う』 2001年/監督:中江裕司

★青山真治監督スペシャル

『ユリイカ』  
2000年/出演:役所広司

〈特別プレミア上映〉

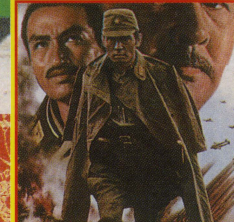
『月の砂漠』  
2001年/出演:三上博史



シネ・ヌー・ワ

2003年

8月2日(土)～20日(水)



「ユリイカ」でカンヌ2冠!! 最強コンビ、青山真治+仙頭武則の最新作!  
なんくるムービー

# あじまあのウタ

上原知子—天上の歌声

出演 上原知子・照屋林賢・りんけんバンド  
監督 青山真治 / 音楽 照屋林賢  
プロデューサー 仙頭武則

そのウタを聴けば  
寿命が延びる



8月2日(土)よりロードショー  
同時上映「オキナワンあじまあフェスタ」各作品

※「あじまあのウタ」の前売券を劇場窓口で買い求めの方に限り、りんけんさん撮影の特製フォトカード(サイン付き)を先着でプレゼント!!  
※「あじまあのウタ」をご覧のお客様は、水曜日を除く連日先着で5名様にステキな沖縄グッズをプレゼント!!





なんくるムービー

# あじまあのウタ

上原知子—天上の歌声



6歳の頃から民謡の世界に磨かれてきた唄者・上原知子と3代続く音楽一家に育った照屋林賢。その2人の出会いが「りんけんバンド」という唯一無比のオキナワンポップスを生み出した。その魅力に取り付かれた『EUREKA』の青山真治監督が描いた、実に爽やかに感動のライブドキュメンタリー。“そのウタを聴けば寿命が延びる”そんな奇跡の天上の歌声が、この夏スクリーンを通して響きわたる!!

## ゆるぎない魂の宿る声

昨今の沖縄・奄美ブームの中でも、まさに極上の歌手、上原知子。誰もが陶然とするその声で聴く者を至福の世界へと誘い込む!

「何でオレ、東京に出て来たんだろう」と思うくらい、りんけんバンドの曲を聴くと沖縄に帰りたいくなる! ただ、りんけんバンドのメンバーとお酒を飲むと、アホな人が多すぎて東京に戻りたいくなる(笑)——ガレッジセール・ゴリ

りんけんバンドは沖縄の太陽のような暖かい人たちで、楽曲には、ものすごい力強さと深いやさしさをかんじます。——ガレッジセール・川田

出演 上原知子・照屋林賢・りんけんバンド/監督 青山真治/音楽 照屋林賢/プロデューサー 仙頭武則  
 撮影:たむらまさき・猪本雅三 レコーディングエンジニア:上島基生 レコーディングミキサー:大川正義 編集:大重裕二 協力プロデューサー:長澤一史・中西義明  
 製作 レントラックジャパン・アジマ・ランブルフィッシュ/配給 レントラックジャパン・ランブルフィッシュ・バンドラ/宣伝 バンドラ www.pan-dora.co.jp/ajima/  
 (2002年/カラー/ヴィスタ/88分) ©2002 レントラックジャパン・アジマ・ランブルフィッシュ

## 興奮と感動のライブパフォーマンスを体感せよ!

クガニミチヲシ  
 不朽の名曲「黄金三星」をはじめ、「ありがとう」「織りなす日々」から  
 トウシン  
 心躍るカチャーシーナンバー「唐船どーい」まで全16曲

上原知子 照屋林賢  
 沖縄県糸満生まれ。6歳の時に父が突然旗あげたファミリーバンド「糸満ヤカラーズ」のメンバーとして豊富な芸歴を誇る。88年からりんけんバンドの正式メンバーとして、唄、太鼓、三板ステージ衣装などを担当する。  
 沖縄県コザ生まれ。祖父・林山、父・林助ともに音楽家という環境に育ち、77年にりんけんバンドを結成。これまでにない沖縄音楽のスタイルを確立し、日本のポップシーンに旋風を巻き起こす。りんけんバンドHP:www.rinken.gr.jp/

6月25(水) 発売  
 なんくるムービー  
 「あじまあのウタ」  
 上原知子—天上の歌声  
 オリジナル・サウンドトラック  
 RECS-00017 ¥2,800 (税込)

各回入替制	12:30	2:40	4:35	6:40	8:30
8/2(土)	あじまあのウタ	2:20 ウンタマギルー	ナビィの恋	6:25 特別上映「琉球の魂を唄う」	8:35 あじまあのウタ
3(日)	ナビィの恋	2:20 特別上映「琉球の魂を唄う」	あじまあのウタ	6:20 豚の報い	ウンタマギルー
4(月)	豚の報い	ウンタマギルー	4:50 あじまあのウタ	ナビィの恋	特別上映「琉球の魂を唄う」
5(火)	特別上映「琉球の魂を唄う」	ナビィの恋	4:30 ウンタマギルー	あじまあのウタ	豚の報い
6(水)	あじまあのウタ	2:20 ウンタマギルー	豚の報い	ナビィの恋	ティンク・ティンク
7(木)	ウンタマギルー	豚の報い	4:50 ティンク・ティンク	ライブ+あじまあのウタ	8:50 ナビィの恋
8(金)	豚の報い	ナビィの恋	あじまあのウタ	7:00 特別上映「月の砂漠」	プレミアムショー
9(土)	ひめゆりの塔	3:00 あじまあのウタ	4:50 ティンク・ティンク		
10(日)		2:25 激動の昭和史 沖縄決戦	5:10 あじまあのウタ		
11(月)	激動の昭和史 沖縄決戦	3:20 ひめゆりの塔	5:50 あじまあのウタ	7:40 ティンク・ティンク	
12(火)	特別上映「ユリイカ」		あじまあのウタ	激動の昭和史 沖縄決戦	
13(水)	特別上映「ユリイカ」		あじまあのウタ	ひめゆりの塔	
14(木)	特別上映「ユリイカ」		激動の昭和史 沖縄決戦	7:30 あじまあのウタ	
15(金)	特別上映「ユリイカ」		ひめゆりの塔	7:20 あじまあのウタ	
	8/16(土)~20(水)	はpm.8:30よりレイトショー			

★8/7(木) 6:40の「あじまあのウタ」の回は、「福静」ライブ付き  
 「福静」…奄美大島出身の山下卓也率いる三線・ベース、アコースティックのトリオバンド。島唄、民謡、レゲエにブルース、関くを南の島へ連れていってくれます。  
 ※「あじまあのウタ」をご覧のお客は、水曜日を除く連日先着で5名様にステキな沖縄グッズをプレゼント!!

沖縄県産品ショップ

〒530-0001  
 大阪市北区梅田1-1-3-B200  
 (大阪駅前第3ビルB2階18号室)  
 北新地駅下車徒歩1分

TEL06-6442-0557  
 FAX06-6442-0558  
 営業時間10時~19時

唯一無比のオキナワンポップス「りんけんバンド」。その魅力に取り付かれた『EUREKA』の青山真治監督が描いた感動のライブドキュメンタリー「あじまあのウタ 上原知子~天上の歌声」。『あじまあのウタ』公開を記念し、オキナワの映画を特集。沖縄の魅力満載の『ナビィの恋』『ウンタマギルー』『ティンク・ティンク』、問題作『豚の報い』、沖縄の悲惨な歴史を描いた『激動の昭和史 沖縄決戦』『ひめゆりの塔』、そして『ナビィの恋』の中江裕司監督が沖縄の名シンガーたちをドキュメントした『琉球の魂を唄う』を特別上映。さらに、青山監督『EUREKA』もお盆特別上映。“そのウタを聞けば寿命が延びる”そんな奇跡の天上の歌声とともに、沖縄の魅力があじまった(交わった)フェスティバル。この夏、一挙上映!!

『激動の昭和史 沖縄決戦』  
 1971年/149分/東宝 監督:岡本喜八 脚本:新藤兼人  
 撮影:村井博 美術:村木与四郎 音楽:佐藤勝  
 出演:小林桂樹、丹波哲郎、仲代達矢、川津祐介、田中邦衛、鈴木瑞穂、加山雄三、大空真弓、酒井和歌子  
 軍人の死者10万、沖縄県民の3分の1にあたる死者15万にものぼった沖縄の悲惨な戦いを忠実に再現した巨匠・岡本喜八の歴史大作。「この映画は真実の記録である。沖縄戦が終わってからはや26年を数えたが、沖縄の心は今日なお苦しみ、かつ泣いている。戦争は憎まれるべきものである。ならば、沖縄の犠牲は一体何であつたらうか…」(公開当時の沖縄政府主席・屋良朝苗氏)



『ひめゆりの塔』  
 1953年/130分/東映 監督:今井正 脚本:水木洋子  
 撮影:中尾巖一郎 美術:久保一雄  
 出演:津島恵子、香川京子、岡田英次、藤田進、信欣三、原保美、関千恵子、小田切みき、渡辺美佐子、加藤嘉  
 太平洋戦争で国内唯一の戦場となった沖縄を舞台に、勤労奉仕で最前線へと駆り出された女学生たちを描いた今井正監督の名作。従軍看護要員として沖縄の女学生によって結成されたひめゆり部隊の悲劇を、徹底的なリアリズムで描き、当時大ヒットした国民映画。悲惨な状況を客観的な視点でとらえた演出は、反戦平和の主張を痛烈に訴えかける。



『豚の報い』  
 1999年/カラー/118分  
 監督:脚本:崔陽一 原作:又吉榮喜  
 撮影:佐々木原保志 美術:磯見俊裕 音楽:大黒旬  
 出演:小澤征悦、あめくみちこ、上田真弓、早坂好忠、吉田紗子、平良進、岸部一徳  
 豚小屋で生まれたという大学生の正吉が通うスナックに豚が飛び込んできた。驚いた店のネーネ(姉さん)の和歌子はマブイ(魂)を落としてしまう。正吉はマブイを取り戻すため、真謝島のウタキ(神聖な場所)へ旅立つのだった。豊かな民俗性と独特の風土の特色がふんだんに盛り込まれた芥川賞受賞の同タイトルの原作を、「刑務所の中」の崔陽一監督が映画化。



8/12(火)~15(金)お盆特別上映  
 『ユリイカ』  
 2000年/クロマチックB&W/217分  
 監督:脚本:編集:音楽:青山真治  
 撮影:田村正毅 録音:菊池信之  
 出演:役所広司、宮崎あおい、宮崎博、利重剛、斉藤陽一郎、国生さゆり、光石研、真行寺君枝  
 「あじまあのウタ」公開を記念し、3時間37分という長尺ゆえに、なかなか上映される機会の少ない青山監督の大傑作『ユリイカ』を特別上映。本作完成後であり公開前の時期、実際起こったバスジャック事件(同じバス!)ゆえに、社会的にも大きなセンセーショナルを巻き起こし、さらにカンヌ国際映画祭W受賞という快挙を成し遂げた人々の癒しと再生の物語。必見!! ※EUREKA…ギリシャ語で「発見」の意。



## オキナワンあじまあフェスタ

『ティンク・ティンク』  
 1994年/カラー/80分  
 監督:原案:音楽:照屋林賢 撮影:井出健児  
 出演:りんけんバンド、伊波正和、東文字  
 沖縄ミュージックの第一人者、りんけんバンドのリーダー・照屋林賢が監督を務め、フィクションも交えて描いた音楽ドキュメンタリー。一人の少女が生まれ、成長していく様子を、りんけんバンドの音楽とからめて構成。りんけんバンドのサウンドの原風景としての沖縄の自然、そこで暮らす人々の生の歓びを映像化。5万人の観衆の野外コンサートのシーンは圧巻!



『ナビィの恋』  
 1999年/カラー/92分  
 監督:中江裕司 脚本:中江裕司、中江素子  
 撮影:高岡賢治 テーマ曲:マイケル・ナイマン  
 出演:西田尚美、平良とみ、村上淳、登川誠仁、平良進、アッシュレイ・マックアヰザック、津波信一  
 久しぶりに故郷沖縄・粟国島に帰ってきた奈々子。祖父の家でのんびり過ごす彼女の前に、風来坊の青年・福之助が現れた。一方、祖母のナビィおばあもどうも様子がおかしい。なんと、奈々子と同じ船で島にやってきた老紳士が、おばあ60年前の恋人だったのだ! おばあ役の平良とみはその後「ちゅらさん」でも大人気。楽園のような小島を舞台した心あたたまる恋物語。



『ウンタマギルー』  
 1989年/カラー/120分  
 監督:脚本:高嶺剛 撮影:田村正毅 音楽:上野耕路  
 出演:小林豊、戸川純、照屋林助、青山知可子、平良進、ジョン・セイルズ  
 沖縄芝居の最もポピュラーな演目のひとつ、沖縄版ねずみ小僧といえる義賊伝説をモチーフに、時代を沖縄の1969年「日本復帰」直前に移して描いた意欲作。妖精、動物占い、夢見の術など、生と死、夢と現実が未分化の沖縄の風土を伝える神話的イメージをふんだんにまじえて、ゆったりとしたリズムで綴る聖俗混濁ファンタジー。



特別上映『琉球の魂を唄う』  
 2001年/カラー/120分  
 監督:中江裕司 撮影:具志堅剛 (大阪初上映)  
 取材:新井真理子  
 出演:登川誠仁、山里勇吉、国吉源次、武下和乎  
 「ナビィの恋」の中江裕司監督が沖縄の名シンガーたちをドキュメント。沖縄音楽の魅力をあますところなく伝えている。◆第一部「唄者〜登川誠仁」…「ナビィの恋」のおいせ・登川誠仁さんに密着したライブドキュメント。中江監督が「最後の琉球人」とほれ込む登川の人間的魅力に迫る。◆第二部「島唄美しや」…宮古民謡の国吉源次、八重山民謡の山里勇吉、奄美民謡の武下和乎と地域を代表する三人の歌手による必聴必見の記録。



特別プレミアショー『月の砂漠』  
 2001年/カラー/131分 監督:脚本:編集:青山真治 撮影:田村正毅  
 録音:菊池信之 出演:三上博史、とよた真帆、柏原取史、國村隼、生瀬勝久、村上淳、夏八木勲、秋吉久美子、萩原健一  
 カンヌ国際映画祭W受賞の『EUREKA』に続き、2年連続カンヌ映画祭公式コンペ出品という快挙を成し遂げた青山真治監督の『月の砂漠』がいよいよ公開される! 青山監督が描いたのは、まさに現代の家族。欲しいものを手に入れようとして、さまざまなものを失っていく家族の極限的な有り様を描いた人間ドラマ。撮影に田村正毅、録音に菊池信之など青山作品を支えるスタッフが結果して作った問題作、公開に先立ち待望のプレミア上映決定!!  
 ●来場者全員に、『ユリイカ』オリジナルフィルム特製しおりプレゼント!!



料金/前売1回券1200円、前売3回券3000円 ※「あじまあのウタ」「ユリイカ」につきましては、本前売券に200円追加でご使用いただけます。  
 当日/一般1400円、学生1200円、高校・中・小・シニア1000円、当日3回券3600円

■「あじまあのウタ」「ユリイカ」は、前売1400円 当日一般1700円、学生1400円、高校・中・小・シニア1000円  
 ※「あじまあのウタ」「ユリイカ」共通チケットの前売券を劇場窓口でお買い求めの方に限り、りんけんさん撮影の特製フォトカード(サイン付き)を先着でプレゼント!!  
 ■「月の砂漠」プレミアショーは、当日1800円均一  
 ※「月の砂漠」は、8/2(土) am.11:30より入場整理券付チケット(1800円均一)を発売 ●当日、来場者全員に、『ユリイカ』オリジナルフィルム特製しおりプレゼント!!

★中江裕司監督作品『ホテル・ハイビスカス』テアトル梅田にて、8月2日(土)よりロードショー!!  
 テアトル梅田の『ホテル・ハイビスカス』、またはシネ・ヌーヴォの「あじまあのウタ」のチケット・半券をお持ちの方は、それぞれの劇場で、一般・大学生のみ当日料金から200円引きでご覧いただけます。

これぞ沖縄のプエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ! すばらしき極楽音楽人生 『シネ・ヌーヴォにて9/13(土)からロードショー!!』  
 『ナビィの恋』『ホテル・ハイビスカス』の中江裕司監督最新作。沖縄で50年以上に渡って活動している伝説の音楽グループ「白百合クラブ」の活動を追った感動のドキュメンタリー作品。  
 2003年/カラー/90分 監督:中江裕司 出演:白百合クラブ、THE BOOM、今福健司、平安隆、星野悠子

